

## 令和7年度長期ごみ処理広域化・集約化計画策定支援業務技術提案審査事項

審査項目	審査内容・視点
1 業務実施体制 【10点満点】	・本業務を確実に遂行できる組織と人員の体制を有しているか
2 業務実績に関する事項 【10点満点】	・十分な実績を備えているか。
3 業務への取組姿勢に関する事項 【10点満点】	・業務内容を適切に理解しているか。 ・業務実施スケジュールは適切か
4 業務内容に係る提案内容 【50点満点】	・業務内容実施に当たっての考え方及び実施手法等について具体的な内容が示されており、適切であるか。
市町村の状況整理及び意向調査に関する事項	・本県における一般廃棄物処理の現状把握の方法は適切か。 ・意向調査の対象、方法、調査項目は適切か。
人口及びごみ排出量等の予測に関する事項	・人口及びごみ排出量等の将来予測の方法が具体的に示されているか。 ・予測データの活用方法が具体的に示されているか。
広域化ブロック区割及び施設数の検討並びに広域化・集約化により得られる効果の分析	・ごみ処理広域化・集約化を検討する際の評価事項の設定・考え方が適切か。
5 その他提案事項 【10点満点】	・業務において、本県のごみ処理広域化・集約化の推進に資する提案があるか。
6 見積金額に関する事項 【5点満点】	・見積上限額との差を点数化して評価する。ただし、見積内容が不適切と認められるものは評価しない。
7 提案書の作成に関する事項 【5点満点】	・作成要領に沿って、見やすく理解しやすい内容となっているか。
合計 100点	